

2025年度第18回学術大会 研究発表（一般発表・パネル発表）一覧

一般社団法人日本スピリチュアルケア学会

	第一部会		第二部会		第三部会			第四部会			第五部会			第六部会					
研究発表種別	パネル発表		パネル発表		座長	一般発表		座長	一般発表		座長	一般発表		座長	一般発表				
① 09:00～09:25	研究はスピリチュアルケアになりうるか？—探求の光と影、その葛藤の先にみえるもの—		清水由紀子：ケアになる探求、障壁となる大学院—アダルトチルドレンを研究する「私」の当事者性をめぐって		森川和珠	葛西賢太	臨床牧会教育の誕生とスピリチュアルケア—Anton Boisenの模索から	瀬良信勝	窪内真巳子	在宅療養者のスピリチュアリティと訪問看護師のスピリチュアルケア実践の実態	弓山達也	合田勇輝	理学療法という身体のかかわりの中にあった患者と理学療法士の心の動き—人として、理学療法士として	堀江宗正	—				
② 09:30～09:55						佐藤俊一	スピリチュアルケアにおける自律と他律		濱本京子	チャプレンの介入依頼の実態調査—多職種連携によるスピリチュアルケアの一考察		菊地大樹	チーム連携によるスピリチュアルケアの可能性				和田信	AIはスピリチュアルケアを担えるか	
③ 10:00～10:25			赤谷昌美：教育におけるスピリチュアリティを研究し続けるために	平葉子：天理よろづ相談所の理念と病院における実践		土居由美 水嶋しのぶ 水嶋章郎	スピリチュアルケアをめぐる科学的実証—補完的・代替的アプローチの可能性—		野口恵子	音楽療法士とパストラルハープ奏者とチャプレンのケア経験		細田亮	意思疎通が困難な神経難病患者とその家族に対するスピリチュアルケア師の関わり		佐藤啓介	AI故人のグリーフケア効果をめぐる評価と動向			
④ 10:30～10:55			松本いく子：他者理解との取り組みに開かれた自己理解の扉	たましいのケアを考える—天理の風土の中で—		葛西賢太	森川和珠		grievabilityからケアを問う—意思決定支援にまきこまれる時	瀬良信勝		スピリチュアルケアに携わる二人の者が臨床の場にて経験している内的世界—対談から見えてきた両者の基本的な態度や姿勢—	伊藤雅之		高多留美	亡き人への手紙投函がもたらすケア—物質・場所・身体が生成する境界空間の実践	和田信	植田美津恵	NNN（ねこねこネットワーク）現象に見る現代スピリチュアリティ—猫をめぐる語りの宗教的構造分析—
⑤ 11:00～11:25			谷口眞理子：ケアになる探求、障壁となる大学院—アイランドの劇作家J.M シングのフォークロアを研究する25年間介護者の「私」	異信行：認知症（を学ぶ）カフェ活動の中でスピリチュアルケアは可能か—ある天理教会会での試みから—			矢木孝		少年事件フォローをスピリチュアルケアの視点で考える	窪寺俊之		ケア法の多様化と他職種協働—謬を補助手段としての活用	弓山達也		大規模災害と心の復興—スピリチュアリティの観点から—		堀江宗正	ナラティブ死生学から見たスピリチュアルケア	